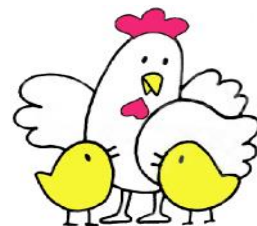


# ひよこのおたより



## 新年度を迎えました

コロナウィルス感染拡大はまだまだ収束には程遠い状況ですが、新年度スタート時から、定員を15名に戻して保育を再開することにいたしました。狭いスペースでの保育には、不安がいっぱいですが、できることを丁寧に行っていくことで、何とか乗り越えていきたいと思っております。ご利用の皆様には引き続きご協力をお願いいたします。

さて、ひよこの保育室も元気にスタートいたしました。4月から幼稚園・保育園へ行かれるお友だちが多かったため、定期的一時預かりのメンバーの2/3が入れ替わりました。

今年度も、子どもたちが安心して過ごすことができる場となるよう、ご利用されるみなさまの気持ちに寄り添った保育を心がけてまいりたいと思います。

### ♪スタッフ紹介♪

よろしくおねがいします！

施設責任者：浅見真紀子

保育主任：片平須真子

保育スタッフ：高田範子 関文代 番野優子 星野安里子 村瀬尚美 井上由紀 勝田麻里子

花原真理子 内館友子 永田弥生 大河原由美子 久本のり子 徳増千沙子 吉田稚佳子 小林雅子

事務スタッフ：橋口るり美 田村裕子

**今月より、ひよこのおたよりは HP 上で発信いたします  
時間のある時に、いつでも・どこでも ご覧くださいね**

**保育に関するお問い合わせ・予約申し込みのお電話は 312-9202 に！  
(はぐっと：594-6700 ではなく…)**

### 持ち物に関するお願い

すべてのもの（ジップロックやビニール袋にも…）にお名前を！！

水 筒…水かお茶をいれてください

直飲みではなく、ストロータイプのものご用意ください（蓋を開けたまま倒してしまい水浸しに…ということが、多々あります）

お弁当…自分で食べることができるようになったお子さんには、食べやすい配慮をお願いします

（例えば、一口大のおかず・小さいおにぎりにする、ぱらぱらのご飯は避けるなど）

プチトマト、ぶどうなど、粒の大きいものは小さく切り分けてください

## 大切な日常

昨年の今頃、コロナウィルスが流行し始め、色々な事を我慢せざるを得ない状況に。

悪い事ばかりではなく、家族との時間、自分と向き合う時間、大切な人達への感謝に気付く事が出来ました。そして、いつもの当たり前が当たり前ではなかったんだという、とても大事な事を思い知らされました。

先日、息子が中学校を卒業しました。この一年、部活の試合も中止、行事も中止や縮小で悔しい思いがたくさんでしたが、私としては、どんどん成長していく息子と向き合う時間が増え、大切な1日1日をいつも以上に実感する事が出来ました。

大きくなった息子も、ひよこの保育室でお世話になった1人。今でも先生方と思い出話をするとあたたかく見守って下さっていたと感じます。育児は忙しく、当時の事は一瞬の様でした。忙しい日々ですが、お子さんとのたわいのないひと時を楽しんで、成長を見守ってくださいね！私達スタッフもそのお手伝いが出来たらと思います！！

(ひよこの保育室スタッフ 小林 雅子)

### ★連絡ノートから★

昨年はぐちゃぐちゃにしてしまうのでかざれなかった3段のおひなさま。今年はいっしょに準備することができました！「おひめさま～」と違って近くにすわり、いっしょにおままごとをしています。ものの花は造花ですが、いつも「いいにおい」とよろこんでいました♪

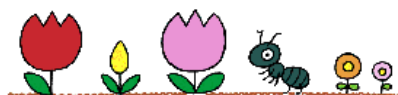
今日は〇〇(兄)の5歳の誕生日です！「ひよこの先生に教えてもらったんだ」と言ってふりかけは一気に全部かけず、半分かけて…としています。ひよこの魂、100までです😊

先週ひよこさんから帰ってきて、急に“じしん だんごむし”“かじになってきゅうきゅうしゃがくるんだよ”と言っていたので、避難訓練をしたのかな、と思っていたら、先日地震の時に“ママ、じしんときはだんご虫”と床に頭をかかえ、まるくなってじっとしていました。まだ、こわいというよりだんご虫になるのが楽しかったようですが🐛きちんと教えてもらったことが胸にとどまっていますことがうれしかったです。

「生まれてバンザイ」  
(童話屋)  
俵 万智

一人遊びしついでに  
時おりわれを見る  
大丈夫だよ

数年前のひよこのおたよりで毎月紹介したものです  
子育てに追われる中で、ほっとできる言葉の数々 今年度も取り上げていきます



発行元 特定非営利活法人はぐっと ひよこの保育室  
発行責任者 施設責任者 浅見 真紀子  
Email hiyoko@hugood.jp  
連絡先 横浜市西区浅間町1丁目17-2-102  
Tel.045 (312) 9202